

かめっ子だより No.056

令和8年6月22日
八尾市立亀井小学校
校長 柴山 八寿夫

教育委員会の視察がありました！

本校では、外国語専科指導の教員が外国語指導助手（ALT；Assistant Language Teacher の略）とともに5・6年生の外国語の授業をしています。

16日（火）、八尾市教育委員会の指導主事が来られ、6年2組の授業を見ていただきました。この日は、『My Weekend』の単元で、「週末にしたことを友だちに伝えよう」というめあてで学習しました。

まずは、Warming Up で簡単な挨拶。調子、月日、曜日、天気などは、もう慣れたものでスラスラできてきます。挨拶の後は“爆弾ゲーム”。グループになって一人一文ずつ英語で言い合い、“爆弾カード”を回していきます。制限時間になった時に、“爆弾カード”を持っていた子が負け。結構盛り上がっていました。そして今日の学習のメイン。「How was your weekend？」の発音の仕方とその答え方を練習した後、友だちをつかまえては会話していました。子どもたちは、楽しみながら積極的に表現し、友だちとコミュニケーションを深めることができました。授業を見学された指導主事も、子どもたちの生き生きとして活動する姿に感心しておられました。



八尾市教育センターの指導員の方も見に来られました

亀井小には、この春に府で採用され、4月から勤務している初任者の担任が2人います。2人は、1年間の初任者研修を通して教員としての力をつけていきます。17日（水）、2人の初任者が授業を公開しました。八尾市教育センターの指導員、さらには校内の先生方に参観してもらって、指導・助言を受けます。

4年生は、算数の授業。三角形の描き方の手順について班でまとめ、発表しました。3年生は、国語の授業。“こそあど言葉”の内容を理解し、どういう場合で使うのかを学習しました。たくさんの先生が見に来ていても子どもたちは普段の様子と変わらず、頑張って授業に取り組んでいました。4月からの2ヶ月で、子どもたちも先生方もとても成長した姿が見られました。

